

取扱説明書

電解水生成機能付き超音波加湿器

XR-K265



もくじ

安全上のご注意	1～4
各部の名称	5～6
仕様 / リモコン	7
ご使用方法	8～13
お手入れ方法	14～15
故障かな?と思ったら	16
保証書	17

- お買上げありがとうございます。
- 本商品を快適に、また安全にお使いいただくために、本書を良くお読みになり、正しくお使いください。
- また、本書は一度お読みになった後も、すぐ取り出せる場所に保管し、商品について不明な点があった場合は読み返してください。
- 本書は保証書を兼ねております。
- 保証書部分は本書から切り離さず、必ず本書と一緒に保管してください。



保証書付

- この製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。
- 日本国内専用です。(FOR USE IN JAPAN ONLY)
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 本製品はABS材質のため、経年劣化による寿命があります。ご使用前には各パーツを必ずご確認頂き、ご使用ください。
- 外観および仕様、本書の内容については改良のため予告なく変更することがあります。当社では常に製品の品質改良を行っており、お客様のお買い上げ時期によっては、同一製品の中にも多少差が生じる場合がありますが、ご了承ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。
- お客様の不注意による破損並びにけがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。

	警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のある内容
	注意	誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつく内容

図記号の説明



禁止

禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意・指示

指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告

警告を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

警告



分解禁止

- 分解・修理・改造をしないこと

→本品を改造すると、火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしないこと

→電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



注意

- 異常(異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど)があるときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止すること

→異常があるまま使い続けると、発煙や火災、感電、けがの原因になります。

※お買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差込がゆるいときは使わないこと

→傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。



濡れ手禁止

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないこと

→感電・けがの原因になります。



禁止

- 犬やネコなどのペットのためには使用しないこと

→ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になることがあります。



ほこりをとる

- 電源プラグの金属部品の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布で拭き取ること

→火災の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしないこと
- 水回り、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しないこと
→ ショート・感電・火災および故障の原因となります。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと
→ 感電やショート、発火のおそれがあります。



禁止

- 本商品のお手入れは、台所用中性洗剤以外は使用しないこと
→ 水タンク内部に洗剤が残り、有毒ガスが発生したり、故障の原因になります。



禁止

- 交流 100 V 以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使い方はしないこと
→ 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセント部が異常発熱して、発火や火災の原因になります。



プラグを抜く

- 使い終わったら、必ず電源プラグをコンセントから抜くこと
→ 長期間差し込んだままにするとホコリなどが蓄積することによって漏電・火災の原因になります。



禁止

- 医療用吸入器ではありません。吹出し口から噴霧されるミストを直接吸引しないこと
→ 健康を害するおそれがあります。本機はアロマオイルを噴霧・拡散する目的以外では使用しないでください。



禁止

- 乳幼児の手が届く場所やペットの近くで設置・使用をしないこと
→ 本機を倒したり、感電やけがなど思わぬ事故を起こす原因になります。



禁止

- お湯は使用しないこと
→ 40℃ 以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。



禁止

- 本体をカーペットなどの柔らかい繊維の上に直接置いて使用しないこと
→ 使用すると、本体の吸気口がふさがり、本体の故障や水漏れの原因になります。



禁止

- 運転中は移動しないこと
→ 火災および故障の原因となります。



禁止

- アロマオイルなど芳香剤を水タンクへ絶対入れない。
→ 本体の破損・故障の原因になります。



注意

- 火気や熱源に近づけないでください(収納時を含む)こと
→ 本体の変形によるショート、発火の原因になります。



禁止

- 屋外で使用しない
→ 火災の原因になります。

⚠ 注意



高温注意

●作動中および停止直後の本体に不用意に触れないよう注意すること

→作動中および停止直後の本体は、高温になっている場合があります。ミストに長時間触れたり、本体に不用意に触れるとやけどをする場合もありますので、ご注意ください。



禁止

●傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かないこと

→転倒して水をこぼしたりすると本体の破損、けがの原因となります。



禁止

●湿気が多い場所や火気の近くで使用しないこと

→故障・感電・火災の原因になります。



禁止

●運転中に本体を移動させないこと

→故障やけがの原因になります。



禁止

●本体の近くに携帯電話やパソコンなどを置かないこと

→本体の運転中は、本体周囲の湿度が高くなりますので、湿気に弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器等は本体の近くに置かないでください。水道水に含まれるミネラル分（カルシウム、マグネシウムなど）がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になるおそれがありますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。



禁止

●凍結に注意すること

→凍結のおそれがあるときは、水槽の水を捨てる。



禁止

●本体を傾けないこと

→水槽に、水を入れたまま本体を傾けると、水がこぼれる恐れがあります。



禁止

●ミストの吹出し口などの開口部をふさがないこと

→正常な動作が妨げられ、破損や動作不良、過熱、故障の原因になります。



禁止

●ミストの吹出し口や本体のすき間などに、ピンや針金などの異物を入れないこと

→感電やけがの原因になります。



禁止

●ご使用中に本体を持ち運ぶときなど、本体を傾けたり、揺らしたりしないこと

→加湿トレー内の水がこぼれると、すべて転倒するおそれがあります。



禁止

●出霧口に水を注すことは厳禁です。

→故障やけがの原因になります。



必ずする

●定期的に電源プラグのホコリを取ること

→ホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災・感電・故障の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください



注意

●本製品を使用する時、本体の正面と裏面がわずかに熱を放出しますが、これは正常現象です。



必ずする

●水タンク内の水は、毎日必ず新しい水道水と入れ替えること
●水タンク内は定期的に清掃して、必ず清潔な状態で使用すること

→水タンク内部は少なくとも3～4日のご使用ごとに清掃し、水・器具とも清潔にお使いください。お手入れせずにご使用になりますと、水垢やミネラル分などが付着し、性能が低下するおそれがあります。→また、雑菌やカビが繁殖するおそれがあり、悪臭を発したり、健康を害する原因にもなります。まれに体質により、カビや雑菌によりアレルギーなど過敏な反応を招く場合もありますので、十分ご注意ください。



必ずする

●必ず常温の新しい水道水を使用すること

→ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などを使用すると、水垢が多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。また、お湯は変形・誤作動の原因となりますので使用しないでください。



必ずする
排水方向

●お手入れや排水は、取扱説明書にしたがって正しい方向、方法で排水すること

→排水方向を誤ると、本体内部の電気部分に水が入り、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

●パソコンやテレビなどの電子機器や電気製品、家具、楽器、壁にあたる場所では設置しないこと

→ミストが触れたり、転倒して水をこぼしたりすると、機器の故障や対象の表面を傷める原因になります。



必ずする

●木製床の湿気りによる損壊を防止するために、本機を直接木製床に置かないこと



禁止

●超音波振動板には触らないこと

→超音波振動板を直接手で触れたり傷付けたり、押したりしないでください。事故や故障の原因になります。



禁止

●次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムは絶対に入れないこと

→本体故障の恐れがあります。



必ずする

●本製品はテレビ、ラジオなどから2m以上はなして設置すること

→雑音の原因になる場合があります。



禁止

●本製品を使用しないときは、水を捨てる。

→使用しない水をそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。

→使用しないときは、水タンクと水槽の水を捨ててください。



禁止

●転倒させない

→水もれや火災の原因になります。

転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。

万一電源が入らない場合は、販売元にご連絡ください。

各部の名称



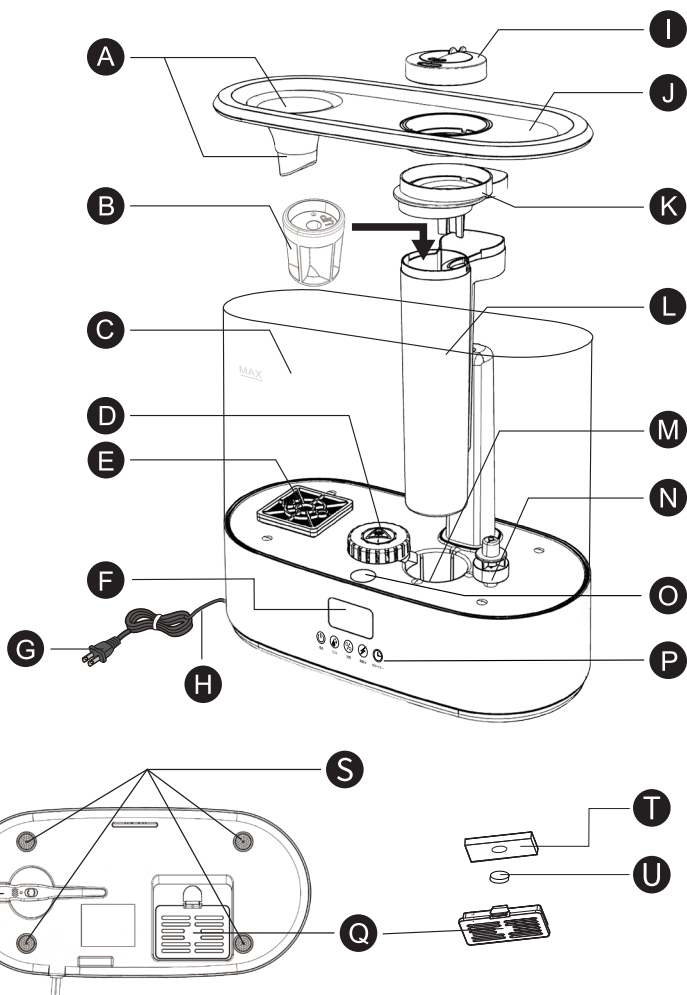
電源コードは束ね
たまま使用しない
●コードが熱くなり、故
障の原因になります。

付属品

■リモコン



リモコン用コ
イン型電池1個
(付属お試し用)
※9ページ「リモ
コン用コイン型電
池の交換」参照

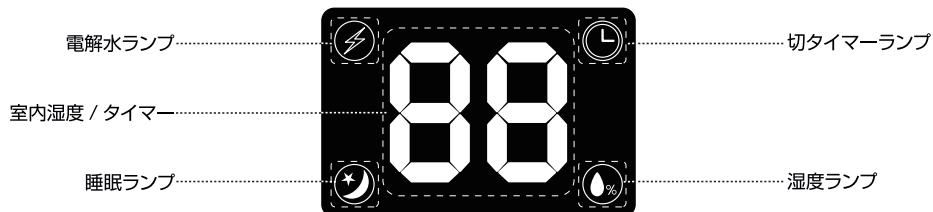


A.給水口
B.ミストカバー
C.水タンク
D.フィルター
E.電解装置
F.表示パネル
G.電源プラグ

H.電源コード
I.吹出ノズル
J.本体カバー
K.ミストブラケット
L.ミストダクト
M.超音波振動板
N.水位フロート

O.ムードランプ
P.操作パネル
Q.アロマケース
R.掃除用ブラシ
S.床面保護パーツ
T.フィルタースポンジ
U.アロマパッド

● 本体操作パネル



電源

■「電源 入/切」ボタン

電源ボタンを押すと運転が
始まり、運転中に押すと運
転を停止し電源切り。



ミスト

■「ミスト」ボタン

ミストボタンを押すと噴霧
量は 3 段階の調節ができ
ます。



湿度

■「湿度」ボタン

湿度機能は 40%~80%
を設定できます。(一回押
すと 5%単位で増加しま
す。)



電解水

■「電解水モード」ボタン

電解水モードボタンを押す
と電解水を自動生成しま
す。



切タイマー

■「切タイマー」ボタン

切タイマーボタンを押すと
1H~8Hまでの自動電源
オフことができます。

※ 本体操作パネルの詳細説明は 12~13 ページ参照してください。

仕様/リモコン

リモコンについて

【品名】 電解水生成機能付き超音波式加湿器

【商品寸法】 300mm × 144mm × 286mm

【定格電圧】 AC100V～

【消費電力】 29W

【本体重量】 約1.2kg

【タンク容量】 4L

【おもな材質】 APS、PP、HIPS

【振動周波数】 1.7MHz

【タイマー】 1H～8H

【電源コード】 約1.65m

【適用床面積】 11畳

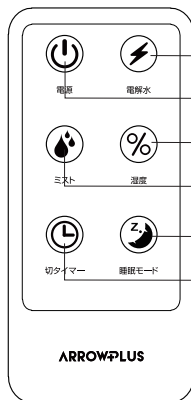
【付属品】 リモコン、取扱説明書



警告

外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。消し忘れや火災の原因になります。

○リモコン



電解水モードボタン

電源ボタン

湿度ボタン

ミストボタン

睡眠モードボタン

切タイマーボタン

⚠ リモコンについて

- 電池の向きに注意してセットしてください。
- リモコンを乳幼児の手の届く場所に置かない。リモコンのコイン型電池を取り出し、誤飲するおそれがあります。

リモコンで作動しない状況の例：

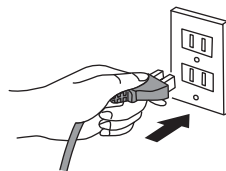
1. 受信部に向けられていない。
2. 受信部までの距離が遠すぎます。
3. リモコンの電池が消耗しています。
4. リモコンははめ込み式で分解はできません。

● 電源

※濡れた手で操作しないでください。感電の原因になることがあります。

1 安定した場所に設置する

本体背面の後面ガードが壁やカーテンなどでふさがれないよう十分な距離をとり、水平で安定した場所に設置してください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをAC100Vの独立したコンセントに差し込んで通電します。

※電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。

3 コンセントに電源プラグを確実に差し込みます。

※「ピー」と鳴って通電します。パネルすべてのランプが点灯します。

※リモコンを使用する際は、本体の電波受信部に向けて操作してください。

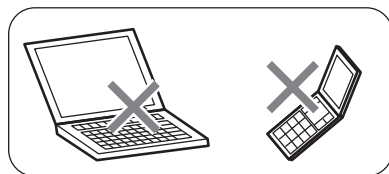
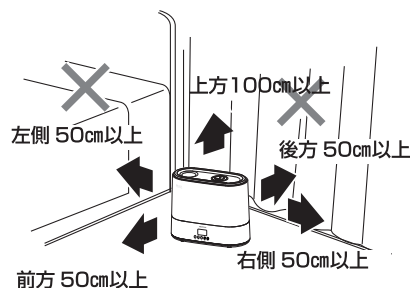


警告

外出や本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。消し忘れや火災の原因になります。

本体は壁や周囲から適当な距離を保ってください。

本体は以下の点に注意してください。



- じゅうたんなど毛足の長い布の上には置かないでください。吸気口がふさがり、本体の故障、周囲への水漏れの原因になります。
- 本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などが、白い粉状になって室内に拡散されます。近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
- 本製品の近くには携帯電話、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器は絶対に置かないでください。

ご使用方法

リモコンについて

●本製品をリモコンで操作する際、下記のような現象が発生する場合があります。

①他社電化製品のリモコンで、本製品が反応する。

②本製品のリモコンで、他社電化製品が反応する。

これはリモコン(赤外線)の周波数が、他社電化製品のリモコンの周波数と同期してしまうことで発生する現象で、製品機能上は問題はありません。誤作動を避けるため、他社電化製品のリモコンが反応しない範囲(本体の向きと距離)でご使用ください。

●リモコンで操作する場合の操作ボタンは、本体の操作パネルのボタンと同じです。

※12~13ページ参照

●リモコンを使って本体を操作する時は、リモコンの「電波送信部」を本体の「電波受信部」に向けて操作ボタンを押してください。(通常リモコンは製品の前面から5メートル以内で使用されます。)

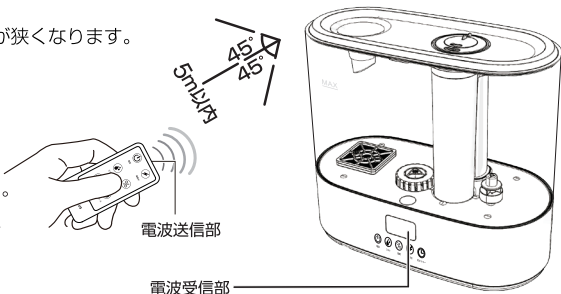
●電池が消耗すると、リモコン操作ができる範囲が狭くなります。

その際は電池を交換してください。

●リモコン送信部にキズをつけないでください。

●次のようなところではリモコン操作ができないことがあります。

- ・本体受信部とリモコンの間に障害物があるとき。
- ・インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているとき。
- ・本体受信部に直射日光などの強い光があたる。

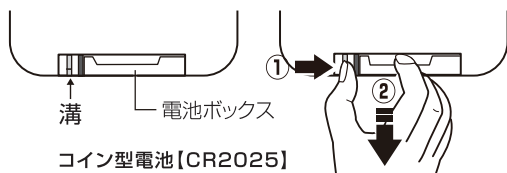


●リモコン用コイン型電池のセットの仕方

●リモコンを使用する前に、リモコン裏の電池ボックスを開けて付属のコイン型電池【CR2025】をセットしてください。※付属のコイン型電池はお試用です。早めに新しい電池と交換することをおすすめします。

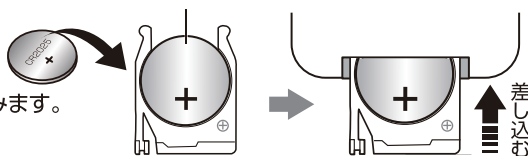
1 リモコン裏の電池ボックスの溝に

- ①爪をかけて内側に押しながら
- ②電池ボックスを引き抜きます。



2 引き抜いた電池ボックスに付属のコイン型電池をセットします。

※コイン型電池の【+】面を上にしてセットします。



3 電池ボックスをリモコン下部に差し込みます。

※「カチッ」と音がするまで、確実に電池ボックスを差し込んでください。

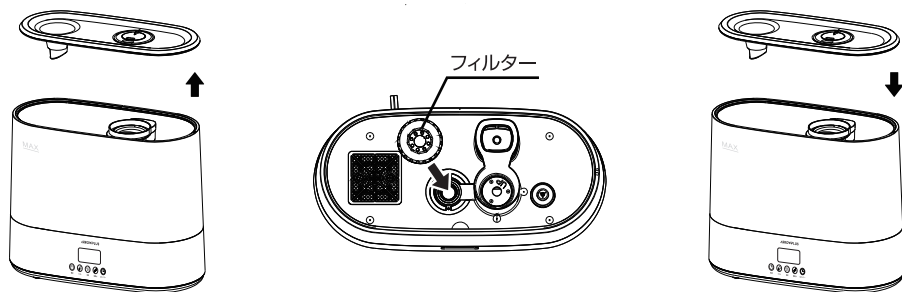


長期間ご使用にない場合は、コイン型電池を取り出しておいてください。
→電池が液漏れして故障の原因になります。

ご使用方法

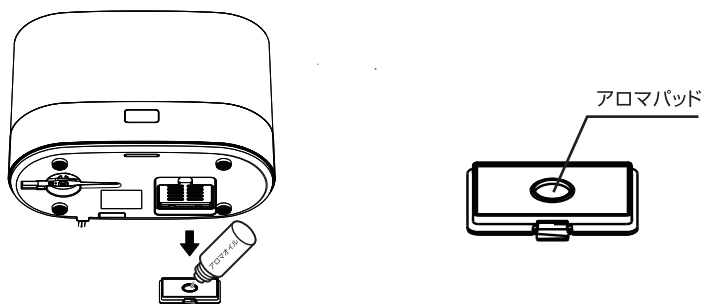
※「各部の名称」はP.5を参照してください。

○フィルターの組み立て



- 方法 1：①カバーを取り外すしてください。
- ②水タンクの底にあるフィルター溝口にフィルターを配置ます。
- ③カバーを戻します。

○アロマオイルの使い方



- ①本体裏側のアロマケースを取り外します。
- ②アロマケースに取り付けられているアロマパッドにアロマオイルを染み込ませ、本体に取り付けます。

※アロマケースにアロマパッドが取り付けられていることを確認してください。

※外側にこぼれないよう注意しながら 2～3滴アロマパッドに染み込ませます。

※アロマオイルが溢れるまで入れすぎない。

※アロマオイルなどがアロマケースの外側に付着した場合は必ず拭き取る。

※アロマケースの外側に付着した状態で本体に取り付けない。

※アロマパッドが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルなどを使用する場合は、アロマパッドを交換してください。

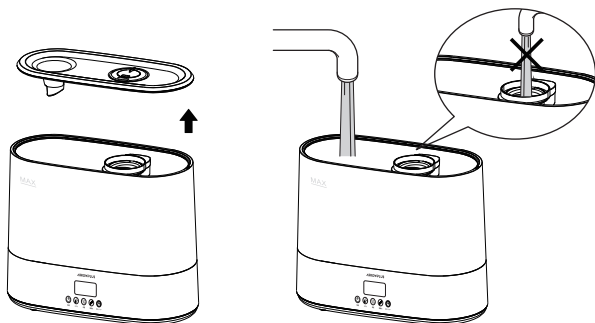
ご使用方法

※「各部の名称」はP.5を参照してください。

●給水する

⚠注意

- 給水する前、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 水タンクの水位がMAXラインを超えないようご注意ください。
- ミスト吹出口から給水することは厳禁です。



- 方法 1：①カバーを取り外すしてください。
②水タンクに給水します。水位が MAX ラインを超えないようご注意ください。
③カバーを取り付けます。

※運転中、カバーを取り出しは厳禁です。

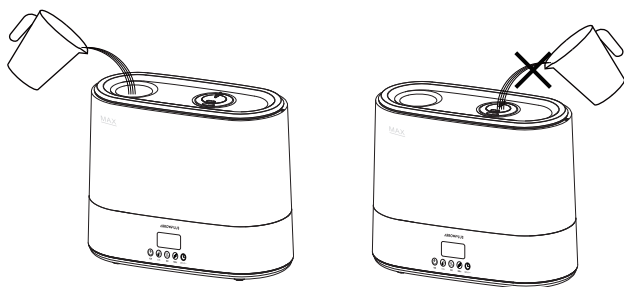
※給水タンクには必ず水道水(飲用)を入れる

・一般に水道水は塩素処理がされており、雑菌が繁殖しにくいからです。

・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など(かびや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります)。使用される水が井戸水(飲用)しかないときは、加湿トレー内のお手入れ回数を増やしてください。

⚠注意

- 上からゆっくりと水を注ぐ、水タンクの水位が MAXラインを超えないようご注意ください。
- ミスト吹出口から給水することは厳禁です。



- 方法 2：①給水を途中追加する場合は、本体上部の給水口から水を入れます。水位が MAX ラインを超えないようご注意ください。

ご使用方法

ボタン説明

★電源プラグが抜かれていない場合は、電源ボタンを押すと本機の「ミスト」、「電解水」、「湿度」はメモリー機能があります。前回設定した機能と同じように動作します。電源プラグが抜いた場合は、すべての機能はリセットされます。

●電源ボタン



- 電源プラグを入れると、表示パネルが一回点灯して待機状態となります。
- 電源ボタンを押すと、表示パネルにミストランプを5秒間点滅して、また現在の環境湿度が表示されて、加湿を始めます。
- もう一度押すと停止します。
- 電源ボタンを3秒押しするとムードライトオン / オフが切り替わります。

※デフォルト：レベル3

※水不足になると、LEDディスプレイが30秒間「88」で点滅してから消灯し、待機状態になります。もう一度水を入れて電源ボタンを押すと、設定したモードで動作します。



●ミストボタン



ミストボタンを押すと噴霧量は3段階の調節ができます。

- 1回押しと「03」を5秒点滅し、また現在の環境湿度が表示されて、高ミストでの連続加湿します。
- 2回押しと「02」を5秒点滅し、また現在の環境湿度が表示されて、中ミストでの連続加湿します。
- 3回押しと「01」を5秒点滅し、また現在の環境湿度が表示されて、低ミストでの連続加湿します。

※「3→2→1→3→…」の順で動作します。

※デフォルト：レベル3



●湿度ボタン



- 湿度ボタンを押すと湿度ランプ点灯し、加湿器は湿度機能に入り、パネルは「40」を表示します。
- 湿度機能は40%～80%を設定できます。(一回押しと5%が増加します。)
- 環境湿度が設定の湿度に達したら、加湿器は停止します。
- 湿度ボタンを「--」まで押すと湿度設定機能をオフになります。

※「40%→45%→50%→55%→60%→65%→70%→75%→80%→--→40%→…」の順で動作します。

※デフォルト：40%



●電解水ボタン

★電解水とは水道水や食塩水などを電気分解することで得られる、除菌効果と確認されています。生活空間に存在する浮遊細菌の対策に有効です。



電解水

- 電解水ボタンを押すと電解水を自動生成する、電解水ランプ点灯し、自動的に60分内、毎々5分運転します。
- もう一度押すとオフにします。



※次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムは絶対に入れないでください。本体故障の恐れがあります。

●切タイマーボタン



切タイマー

- 切タイマーボタンを押すと切タイマーランプ点灯し、1H～8Hまで設定できます。
- 切タイマーボタンを「0H」まで押すと切タイマー設定をオフになります。

※「1H→2H→3H→4H→5H→6H→7H→8H→0H→1H→…」の順で動作します。

※水が足りない場合はタイマー機能は使えません。



●睡眠モードボタン



睡眠モード

- 睡眠モードボタンを押すと睡眠モードランプ点灯し、もう一度押すと睡眠モードはオフにして、前設定した機能と同じように動作します。
- 睡眠モードは、周囲の湿度に応じてミストが自動的に調整します。
- 睡眠モードは：
 - ・環境湿度が40%未満の場合、ミストがレベル3になります。
 - ・環境湿度が41%RH～60%RHの場合、ミストがレベル2になります。
 - ・環境湿度が61%以上の場合、ミストがレベル1になります。

※睡眠モードを使用すると、ムードライトを自動で明るさを50%低下します。



お手入れと保存

警告

- 本体内部の金属部に触れない。(けが・故障の原因)
- 必ず運転を止め、プラグを本体から抜いて、水槽内部の残り水を指定の排水方へ捨ててからお手入れを行なう。(感電の原因)
- 清掃後は、必ず各部品を元通りにセットする。(やけど・けが・故障の原因)

警告



ぬれ手禁止

お手入れの時は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。濡れた手で抜き差ししない。



- 不意に動作してやけどをしたり、ショート・感電・けがの原因になります。



水ぬれ禁止

本体や操作部に水や油をつけたり、水をかけたり、丸洗いをしない



- 感電・ショート・火災・故障の原因になります。

注意



禁止

お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきん類は使用しない

- 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になる場合があります。

※お手入れは水またはぬるま湯、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れを拭き取ってください。

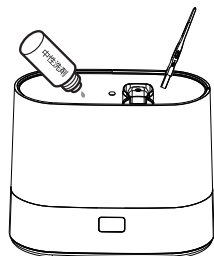
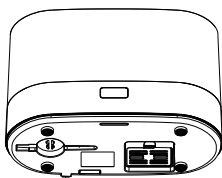


禁止

掃除用・整髪料・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 変質・破損などによりけが・事故の原因になります。

本体のお手入れ(週に2回以上行ってください。)



①電源プラグをコンセントから抜き取ってください。

②タンクに残っている水をきれいに捨ててください。

※水を捨てるときは、必ず注ぎ口から捨ててください。誤作動および故障の原因となります。

※水をよく切って、よく乾燥させてください。

お手入れと保存

③本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）超音波振動板の水アカや汚れを付属の掃除用ブラシでお手入れし、水を含ませた柔らかいふきんでふき取ります。

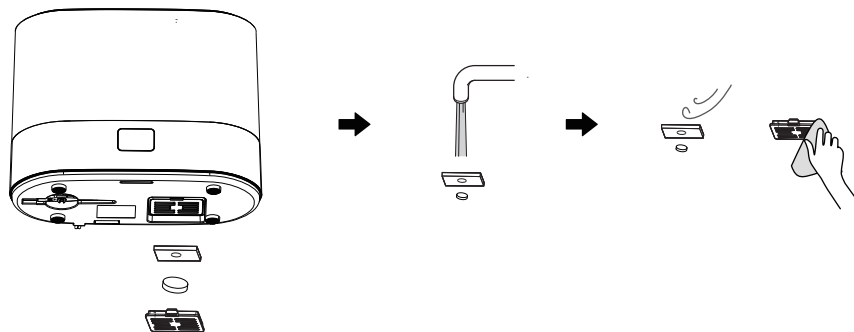
※本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）

※本体上部中央の超音波振動板には直接手を触れたり、強い力を加えたりしないでください。

④濡れた手やぼろきれで電源や電気部品に触れないでください。

⑤本体カバーや水タンクの外側に、エッセンシャルオイルが付着してしまった場合は、ぬるま湯でうすめた台所中性洗剤を布に含ませ良くしぼってふいてください。

アロマケースのお手入れ



- ・アロマパッドが汚れてきた場合や違う種類のアロマオイルなどを使用する場合は、アロマパッドを交換してください。
- ・アロマパッドはアロマケースのツメの下になるように取り付けてください。

※アロマケースからアロマパッドとフィルタースポンジを取り出し、中性洗剤などで洗い、水気をよく拭き取ってから、取り付けてください。

※交換用のアロマパッドは別売しています。（交換用のアロマパッドは販売元から購入できます。）

保存のしかた

- 「本体のお手入れ」に従ってお手入れ・清掃したあと、水槽内部の水分をよく拭き取り、陰干しして十分に乾燥させてください。ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ないところに保存してください。

故障かな?と思ったら

- 修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。改善されないときは販売店へ修理をご依頼ください。



警告

お客様ご自身で修理、改造する事は絶対にしないでください。

■電源プラグは正しく接続されていますか？

→本機およびコンセントとの接続をご確認ください。

念のため、電源プラグを一度抜いて、挿しなおしてから作動をご確認ください。

■水タンクの水の量が少なくなっていますか？

→水が少なくなった際はこまめ、水タンクに給水してください。

■水タンクに水を入れすぎではありませんか？

→水が満水(4L)を超えると、ミストが正常に発生しません。

■超音波振動板が汚れていませんか？

→水タンク内を清掃してください。(「お手入れ方法」はP.14～15を参照してください。)

■超音波振動板の上や周りに気泡が付着していませんか？

→水温が低い時などは超音波振動板の上や周りに気泡が付着し、ミストの出が悪くなる場合があります。

→電源を抜き差しし、綿棒などで超音波振動板に付着した気泡をやさしく取り除きご使用ください。

■本体カバーが正常に取り付けられていますか？

→本体カバーをきちんと取り付けてください。

→本体カバーがずれた状態では、発生したミストがうまく吹出し口まで誘導されません。

■底面の吸気口が汚れていませんか？

→底面の吸気口にホコリなどが付着していると、空気の流れる量が減って、ミストが出にくくなります。

■ミストの出が悪い

→室内の温度が高かったり、湿度が低い状態ではありませんか？

室内の温度や湿度の状態によってミストが見えにくいことがあります。

→吸気口、吸気フィルターがほこりなどで目詰まりしていませんか？

吸気口、吸気フィルターのお手入れをしてください。

※気温や湿度など、周囲の環境によってミストが見えにくくなる場合があります。ミストが見えにくくても、水タンク内部で正しくミストが発生し送風ファンが作動している(モーター音が聞こえる)場合は故障ではありません。

保証書（持込修理）

この度は、商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

お客様が取扱説明書の注意事項に従った使用状態でご購入日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書の保証書による無償修理及び交換を致します。お買い上げ販売店に依頼の上、修理に際して本書をご提示ください。

商品到着後、必ず下記内容をご記入頂きお買い上げ店の領収書と共に大切に保管してください。

品名（品番）	電解水生成機能付き超音波加湿器（XR-K265）
保証期間	ご購入日より1年間
納品日年月日	年 月 日
お客様	住所 〒 名前 TEL ☎

保証書（持込修理）

- 取扱説明書の注意事項に従った正常な状態で保証期間中に本製品が故障した場合は無料修理致します。保証期間内に取扱説明書の注意に従った正しい使用状態で本製品が故障した場合、お買い上げの店（修理申出先）又は下記の販売元が無料修理を承ります。修理不可能な場合は、製品のお取替えを致します。
 - 期間超過後の修理等について不明な場合は、お買い上げの店、又は下記の販売元へお問い合わせください。
 - 本書はここで明示した期間、決められた条件において無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限することはありません。ご不明な場合のご相談は、お買い上げの店、又は下記の販売元へお問い合わせください。
 - 本商品の使用や、本製品の故障に起因する付随的損害（記録・再生に要した諸経費、及び記録・再生により得べかりし利益の損失等）については、弊社は一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
- ※本製品でのご使用、または使用不能から生じる付随的な損害（事業の利益損失、中断など含む）に対し、弊社は一切の責任を負えません。

※取扱説明書記載の誤りなどについては補償の対象外となりますので、予めご了承ください。

●保証期間中でも下記の場合は有償修理となりますので、予めご了承ください。

- ① 保証書の提示がない場合、文字を書き換えられた場合。
- ② 使用上・保管上の誤り、及び不当な修理や改造による故障や損傷。
- ③ 故障の原因が本商品以外の機器による場合。
- ④ 火災・公害・異常電圧及び地震・雷・風水害その他の天災地変など、外部原因がある故障・損傷。
- ⑤ お買い上げ後の落下、引越し・輸送などによる故障・損傷。
- ⑥ 一般家庭以外（例えば、業務用など）に使用された場合の故障・損傷。
- ⑦ 定期的なお手入れの怠りによる故障・損傷。
- ⑧ 不当な設置場所での使用による故障・損傷。
- ⑨ 本来の目的以外での使用、過酷な条件のもとで使用されて生じた故障及び損傷。

本保証書は、再発行できませんので大切に保管してください。本書は日本国内においてのみ有効です。使用に伴う消耗部品については、保証書は適応されません。運賃などの諸費用は、原則としてお客様にてご負担願います。お客様宅へのお出張修理はお断りしておりますので、予めご了承ください。修理の際、保証の適用されない故障及び保証期間が切れた後の保証対応については、有償にて修理を承ります。

販売元

TAKASYOU
株式会社 高昇

URL: <https://takasyou.jp/>

お買い上げ頂きました各店舗へお問い合わせください。

電解水生成機能付き超音波加湿器

XR-K265

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・この取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- ・使用前に「安全上のご注意」を必ず読んでください。

THANKS!



ARROWPLUS